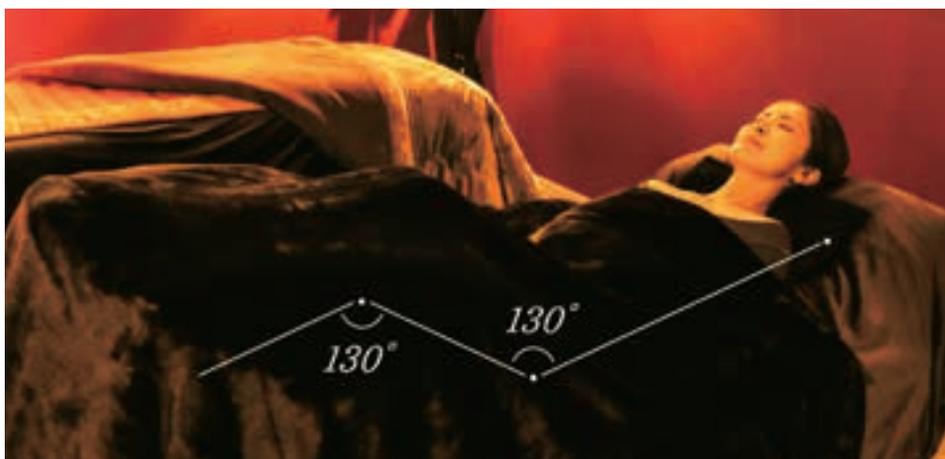


# 「130°の癒し」全国100店舗目指す



NASAの理論で肩、背中、腰に負担がからぬ体圧分散にすぐれた「130度の角度」で施術を受ける

女性の社会進出を応援したい。専業主婦から起業を志し、スマートフォンやパソコンで疲れた体をリカバリーするデジタル疲労専門店「130°の癒し」を展開している(株)かっさラボの太田かおり代表取締役。山形市創業アワードで、女性創業のロールモデルとして高い評価を受けた。加盟店制度を設け、北海道から大阪まで現在27店。加盟100店を目指し奔走する太田代表を訪ねた。



「かっさ」を使った伝統療法



130°の癒し山形本店



和気あいあいとした雰囲気の中。加盟店の女性たちがブラッシュアップ—本店2階の研修ルーム

## (株)かっさラボ

130°の癒し山形本店  
〒990-0810 山形市馬見ヶ崎1丁目14-8  
☎023-600-3194

130°の癒し山形南店  
〒990-2483 山形市上町5丁目2-26  
☎023-616-4764

「起業を決断した経緯についてうかがいます。」

**太田代表** 山形大学人文学部で経済を学び、税理士事務所にて10年間勤務し、法人や個人事業所の税務、会計業務に従事、結婚を機に退職しました。起業を決断したのは2013年です。その年の2月に離婚し、3月、6月と続けて父と母が他界しました。肺がんだった父は全身の痛みと戦っていました。入院中に背中クリームを塗ってさすってあげると「楽になった」と笑顔を見せてくれ

ました。自分の手で、少しでも楽にしてあげることができて良かった、役に立てて良かったと、人の体における喜びを強く感じました。

当時、父はつらい自分の体よりも「これからどうやって生きていくのか」と、離婚したばかりの私の将来を心配していました。その時の私の答えが「人に喜ばれる仕事で生きていきたい」と起業を決意させ、今でも私の原点となっています。

—2017年山形市江俣にデジタ



女性創業のロールモデルとして評価され活躍する太田かおり代表取締役。デジタル疲労専門加盟100店を目指す「光と音にこだわった特別ルーム」で撮影

ル疲労専門店「130。の癒し」をオープンしました。その目的は。

**太田代表** 店名の「130。」は温度ではなく角度を意味します。お客様がもつとも心地よく過ごせる環境を追及してたどり着いたのが、NASAの理論で体圧分散に優れ、肩、背中、腰に負担がかからない姿勢「130。の無重力ポジション」です。施術は、現代社会の問題である「デジタル疲労」に特化しました。スマートフォンやパソコンの普及で睡眠の質が落ち、私たちの多くは慢性的な睡眠不足を抱えています。脳は疲弊し、目は疲れ、首や肩もガチガチに固まっています。ヘッドマッサージ、かつさケア、手の心地よさも生かしてストレスを和らげます。ラグジュアリーな非日常空間、入っただけで眠くなるような明かり、脳を休ませるBGM、最上級な癒しを実現するこだわりのアイテムを集め作り上げました。

2023年11月に馬見ヶ崎に新店舗（現本店）をオープンしました。本店にはリピーター様のほか、毎月50〜60名の新たなお客様が来店しており、顧客の3割が男性です。販路拡大のため山形商工会議所を通して小規模事業者持続化補助金を受け、2階に完全個室の特別ルーム「VIPプレミア」を設けました。癒しのギフト券も人気で、お世話になった

方へのお礼や、クリスマス、母の日などでの需要のほか、企業の福利厚生にもご利用いただいています。地域企業の健康増進活動にも貢献できるように努めていきます。

—創業アワードでは加盟店を全国に拡大したいと発表しました。

**太田代表** 加盟店は現在札幌、新潟、仙台、盛岡、富山、大阪に計27店です。子育て世代から50〜60代のミドル世代まで女性が活躍しています。定期セミナーや合宿など和気あいあいとした雰囲気の中で、学び合いブラッシュアップするとともに、税理士事務所で培った知識や経験を活かし、加盟店の事業計画、経営戦略をサポートしています。

これまで加盟店は「130。の癒し店として起業したい」という店舗顧客やサロンオーナーの紹介によるものでしたが、女性活躍の機会を広めるべく100店を目標に一般からの募集も開始しています。加盟店拡大は、私の掲げるミッション「優しい人、優しい家庭を地域に増やすお手伝い」実現への大きな一歩です。山形商工会議所、Y・b・i・z（ワイビズ）など支援機関のアドバイスを受けながら、頼もしいスタッフと共に「憧れられるサロン」づくりに取り組み、日本のデジタル疲労に挑んでいきます。